

# 理工学部校友会情報部会 令和3年度幹事総会

令和4年2月14日

## 理工学部校友会情報部会

常任幹事・幹事名簿

- |    |      |   |                          |
|----|------|---|--------------------------|
| 議事 | 報告事項 | 1 | 総括報告                     |
|    |      | 2 | 令和2年度情報部会事業報告            |
|    |      | 3 | 令和2年度情報部会決算報告            |
|    | 審議事項 | 4 | 令和3年度情報部会事業計画（案）         |
|    |      | 5 | 令和3年度情報部会予算案             |
|    |      | 6 | 学会参加等に伴う経費補助に関する申し合わせ（案） |
|    |      | 7 | 情報部会の名簿管理関連作業の業者委託について   |
|    |      | 8 | 情報科学専攻及び応用情報工学科の記念行事について |
|    |      | 9 | 情報部会幹事総会の議事録取り扱いについて     |

## 議事 1

### 総括報告

#### 学科人事

令和 3 年 10 月 1 日現在の応用情報工学科スタッフ

教授：香取 照臣、高橋 聖、西脇 大輔、保谷 哲也、細野 裕行、吉川 浩

准教授：澤邊 知子、松野 裕、望月 寛、山口 健

助教：五味悠一郎、関 弘翔、滕 琳、村上 知里

助手：福田 卓海

特任教授：泉 隆、木原 雅巳

学科事務：武尾 由美

就職事務：北村 千枝

応用情報工学科・大学院情報科学専攻主任：細野 裕行

理工学部長：青木 義男（精密機械工学科）

理工学部校友会長：外山 勉（建築部会）

令和 3 年 10 月 1 日現在の部会会員数は、学部卒業生 529 名、大学院修了生 511 + 26 名、短大卒業生 ?? 名（集計中）である。

令和 3 年度は学生番号の奇数・偶数で分けた分散登校による、オンライン授業と対面授業併用のハイブリッド型授業が基本となった。新型コロナウイルスワクチン職域接種に伴い、2 週間程度全科目でオンライン授業とはなったものの、基本的には、実験・実習科目を中心に通年で登校できる体制が維持された。通学を希望しない学生（家庭の事情など）に対する配慮として、実験を含むすべての科目をオンラインで受講する体制も整えられたため、この 1 年間一度も登校のない学生もいる。

## 議事 2

### 令和 2 年度情報部会事業報告

#### 部会活動の現況

##### 令和 2 年 (2020 年)

- 5 月 27 日 (水) 新入生に入学記念品 (USB メモリ) を贈呈。
- 6 月 19 日 (金) 理工学部校友会通常総会 (書面) にて、令和 2 年～令和 5 年の部会常任幹事が承認。
- 9 月 9 日 (水) 情報部会幹事総会について協議。
- 9 月 14 日 (月) 学生逝去。弔慰金ならびに生花謹呈。

##### 令和 3 年 (2021 年)

- 2 月 3 日 (水) 桜工賞候補者を教室会議で協議し選出。  
学年幹事を教室会議で協議し選出。
- 2 月 25 日 (木) 情報部会総会を書面審議にて開催。
- 3 月 25 日 (木) 学位記伝達式。桜工賞 (小林考有、原田吉樹、海老原優太 (情報科学専攻))。  
8 人に応用情報工学科賞副賞 (名刺入れ) を提供。  
短期大学部ものづくり・サイエンス総合学科 (情報科学分野) に情報部会賞 (小原璃衣那) と副賞 (名刺入れ) を授与。

以 上

議事3

令和2年度情報部会決算報告

(自:令和2年4月1日、至:令和3年3月31日)

収入の部

単位:円

	令和2年度 予算額(1) 經常会計 (部会補助費)	令和2年度 予算額(1) 經常会計 (名簿整備補助費)	令和2年度 予算総額 Σ(1)	令和2年度 決算額(2)	予算対比 増減額 (2)-Σ(1)	令和元年度 決算額(3)	前年度対比 増減額 (2)-(3)
部会活動補助費	120,000	0	120,000	120,000	0	120,000	0
講演会補助費	100,000	0	100,000	0	-100,000	75,000	-75,000
部会割戻金	442,800	0	442,800	442,800	0	390,450	52,350
名簿整備補助費	0	0	0	0	0	0	0
名簿売上	0	0	0	0	0	0	0
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0
記念事業会費収入	0	0	0	0	0	0	0
銀行利息	0	0	0	10	10	5	5
繰越金	855,218	0	855,218	855,218	0	439,594	415,624
計	1,518,018	0	1,518,018	1,418,028	-99,990	1,025,049	392,979

支出の部

単位:円

	令和2年度 予算額(1)	令和2年度 決算額(2) 經常会計 (部会補助費)	令和2年度 決算額(2) 經常会計 (名簿整備補助費)	令和2年度 決算総額 Σ(2)	予算対比 増減額 Σ(2)-(1)	令和元年度 決算総額(3)	前年度対比 増減額 Σ(2)-(3)
部会運営費	112,350	2,630	0	2,630	-109,720	30,660	-28,030
講演会等事業費	100,000	0	0	0	-100,000	75,000	-75,000
学科協賛費	350,450	46,520	0	46,520	-303,930	48,786	-2,266
名簿管理費	0	0	0	0	0	0	0
行事参加・交通費	20,000	0	0	0	-20,000	0	0
慶弔費	80,000	26,907	0	26,907	-53,093	15,385	11,522
記念事業費	0	0	0	0	0	0	0
計	662,800	76,057	0	76,057	-586,743	169,831	-93,774

収支

	令和2年度 經常会計 (部会補助費)	令和2年度 經常会計 (名簿整備補助費)	令和2年度 計	令和元年度 決算額	増減
収入計	1,418,028	0	1,418,028	1,025,049	392,979
支出計	76,057	0	76,057	169,831	-93,774
収支	1,341,971	0	1,341,971	855,218	486,753

剰余金処分(案):次年度繰越とする。

## 議事 4

### 令和 3 年度情報部会事業計画（案）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、分散登校かつ 3 密を避けた行動が求められる状況が続いているため、学生支援に係る事業内容は限定的なものにならざるを得ない。

#### ・部会運営

##### （1）幹事総会の開催

部会の活動を公示し、運営方針や活動に対する意見を賜うため、幹事総会を開催する。

##### （2）会員名簿の整備

会員名簿を整備する。また、変更等があった場合には速やかに修正を行う。

##### （3）Web サイトの運営

会員への情報周知や、会員からの問い合わせに対応するため、公式 Web サイトを開設し運営する。

#### ・学科関連

##### （4）学生活動への支援

オリエンテーション等、学生のための活動に対し、部会として援助・支援を行う。

##### （5）入学記念品の提供

応用情報工学科入学・編入学、情報科学専攻入学生に対して、入学記念品（USBメモリ）を提供する。

##### （6）応用情報工学科賞副賞等の提供

学位記伝達式（卒業式）において学業成績優秀者に授与する「応用情報工学科賞」の副賞等を提供する。また短期大学部ものづくり・サイエンス総合学科（情報科学分野）の成績優秀卒業生に「情報部会賞」を授与する。

##### （7）学生向け講演会

応用情報工学科・情報科学専攻学生向けに、進学や就職、最新の技術動向などをテーマとして特別講演を開催する。

#### ・広報

##### （8）広報活動

卒業式、学生向け講演会などで理工学部校友会の存在を宣伝する。

##### （9）会誌「桜工」での活動報告

校友会誌「桜工」に部会の近況、活動報告を掲載する。

##### （10）学生会員の表彰(桜工賞)

本会の将来を担う学生会員を励まし、本学の卒業生としての自覚を促すために、学生会員を対象として「桜工賞」を授与する。その候補者の選出は、教室に一任する。

#### ・校友協賛

##### （11）学年会支援

校友が一定数以上の人数（人数については要検討）が参加する学年会（同期会）を開催する場合に支援を行う。

以 上

議事5

令和3年度情報部会予算案  
(自:令和3年4月1日、至:令和4年3月31日)

収入の部

単位:円

	令和3年度案 經常会計 (部会補助費)	令和3年度案 經常会計 (名簿整備補助費)	令和3年度案 総額	令和2年度 実績	増減
部会活動補助費	120,000	0	120,000	120,000	0
講演会補助費	100,000	0	100,000	0	100,000
部会割戻金	373,435	0	373,435	442,800	-69,365
名簿整備補助費	0	0	0	0	0
名簿売上	0	0	0	0	0
慶弔費	0	0	0	0	0
記念事業会費収入	0	0	0	0	0
銀行利息	0	0	0	10	-10
繰越金	1,341,971	0	1,341,971	855,218	486,753
計	1,935,406	0	1,935,406	1,418,028	517,378

支出の部(予算配分案)

単位:円

	令和3年度案 經常会計 (部会補助費)	令和3年度案 經常会計 (名簿整備補助費)	令和3年度案 総額	令和2年度 実績	増減
部会運営費	100,000	0	100,000	2,630	97,370
講演会等事業費	100,000	0	100,000	0	100,000
学科協賛費	293,435	0	293,435	46,520	246,915
名簿管理費	0	0	0	0	0
行事参加・交通費	20,000	0	20,000	0	20,000
慶弔費	80,000	0	80,000	26,907	53,093
記念事業費	0	0	0	0	0
計	593,435	0	593,435	76,057	517,378

収支見込

	令和3年度案 經常会計 (部会補助費)	令和3年度案 經常会計 (名簿整備補助費)	令和3年度案 総額	令和2年度 決算	増減
収入	1,935,406	0	1,935,406	1,418,028	517,378
支出	593,435	0	593,435	76,057	517,378
収支見込	1,341,971	0	1,341,971	1,341,971	0

## 議事6

### 学会参加等に伴う経費補助に関する申し合わせ（案）

理工学部校友会情報部会

令和 4年 2月28日 制定

1年生から3年生までの校友会学生会員は、「日本大学理工学部学生の国内外における学会参加等に伴う経費補助に関する取扱要項」の対象外であることから、情報部会所属の学生会員が学会参加等した場合における情報部会の費用負担について申し合わせを定める。

#### 1. 申し合わせ内容

1年生から3年生までの情報部会所属学生会員が学会等で学生本人が発表する場合、「日本大学理工学部学生の国内外における学会参加等に伴う経費補助に関する取扱要項」に準じて情報部会が費用負担できるものとする。

#### 2. その他

本申し合わせは令和 4年 4月 1日から施行する。

本申し合わせは必要に応じて幹事総会で見直し・改定を行う。

## 議事 7

### 情報部会の名簿管理関連作業の業者委託について

情報科学専攻および応用情報工学科の周年行事を見据え、他部会の動向などから、情報部会においても校友の名簿を整備し管理する予定です。卒業生が卒業時に提出する校友会名簿を元に、理工学部校友会事務局にてデータ化はしておりますが、

- 卒業生から連絡がない限り更新がされない
- 研究室管理の名簿と理工学部校友会の名簿が不一致

といった課題があります。

周年行事や卒業生による講演などを考えると、大学側から問合せる形で名簿データを更新した方が良いのですが、教職員の負担が大きいため、校友会名簿整備および管理関連作業を業者委託し、

- 理工学部校友会事務局でデータ化された校友会名簿を業者へ送る。
- 登録情報に変更ないかの案内を年一回程度、登録されている住所とメールアドレス宛に業者から送付してもらう。
- 研究室もしくは校友会事務局などに登録情報の変更連絡があった場合、業者に連絡して登録情報を修正してもらう。

といった形での管理を考えています。

ある業者の場合、名簿情報が全てデジタルデータ化されていれば、

- 初期費用：50 円×現時点での会員数（2021 年 9 月時点で短大除くと 1062 名）
- 月額費用 5 千円（卒業生の人数に関係なし）

だそうです。

理工学部校友会より 3 年サイクルで名簿整備補助費が配分され、初回となる令和 4 年度は「データ整備費 20 万円」「印刷補助費 10 万円」「支部配布用費 10 万円」のため、この予算を原資とする予定です。委託業者はプライバシーマーク取得企業とし、部会運営関係者で選定する予定です。

以上の校友会名簿整備および管理関連作業の業者委託について、承認願います。

## 議事 8

### 情報科学専攻及び応用情報工学科の記念行事について

日本大学理工学部沿革から記念行事を確認しますと、

- 1920年（大正9年）6月：日本大学高等工学校（土木、建築）設置
- 2020年（令和2年）6月：日本大学理工学部創設100周年

となっており、情報科学専攻及び応用情報工学科においても、

- 1992年（平成4年）3月：大学院理工学研究科博士前期課程に情報科学専攻を増設
- 2013年（平成25年）4月：理工学部に応用情報工学科を設置

であることから、

- 2022年（令和4年）3月：情報科学専攻創設30周年
- 2023年（令和5年）4月：応用情報工学科創設10周年

となります。

情報科学専攻もしくは応用情報工学科から情報部会へ記念行事の協力依頼があった場合の準備、および協力依頼があった場合は卒業生集めなどで協力することについて、承認願います。

## 議事 9

### 情報部会幹事総会の議事録取り扱いについて

部会運営関係者で情報部会の資料整備を進めており、情報部会幹事総会の議事録もその対象としております。情報部会幹事総会はその特性より、幹事が議事録を承認することは困難であることから、議事録を部会運営関係者が確認して承認することで正式な議事録とする形式を予定しております。

以上の情報部会幹事総会の議事録取り扱いについて、承認願います。